

身近にある

日本書紀ゆかりの地を

めぐってみませんか。

日本書紀

めぐり旅

Vol. 7

藤原宮跡

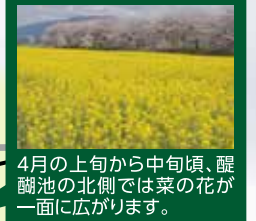
愛する夫の遺志を継ぎ 持統天皇が築いた本格的な都城

大和三山をすっぽり収め、平城京も平安京をもしのぐ壮大なスケールを持った都の名は藤原京。中国にならって造営した、日本初の本格的な都城です。

この構想を描いた天武天皇が想いなかばに没した後、妻の持統天皇が遺志を継ぎ、建国以来初となる数々の大事業に挑みます。律令国家の確立を目指して飛鳥浄御原令の施行などを推し進め、694年にはついに藤原京に遷都。その間、幾度も藤原の地を視察し、地鎮祭が行われるようすが『日本書紀』に残ります。京域には条坊制が敷かれ、縦横に整然と走る

道路は平城京を越える十条十坊に及びます。遷都後も造営は続き、701年、文武天皇の時に都が完成したとされています。また、この年には日本初の本格的な律令である「大宝律令」も制定され国家の基礎が固められていきます。平成27年度に文化庁が創設した「日本遺産」に「日本国創成のとき 飛鳥を翔た女性たち」のストーリーが認定されました。数々の偉業をなしたとげた持統天皇は、推古天皇、皇極天皇に続く「日本の黎明期を牽引した女性」として、ゆかりの藤原宮跡も今また新たな注目を集めています。

醍醐池



4月の上旬から中旬頃、醍醐池の北側では菜の花が一面に広がります。



橿原市藤原京資料室

藤原京の1,000分の1スケールの模型や出土品などが展示されています。(橿原市教育委員会写真提供)

「藤原宮跡」

所 橿原市高殿町ほか
JR畷駅・近鉄畷御陵前駅から徒歩約2km

問 かしはらナビプラザ観光センター
☎0744-47-2270

歩く・なら推奨ルートマップは
[大和三山に見守られし藤原京へ](#)



大和三山に囲まれた藤原宮跡

「わくわく日本書紀すごろく」(3月10日発売予定) 制作:奈良県

こどもから大人までの幅広い世代が、遊びを通して『日本書紀』の世界に親しむことができる「わくわく日本書紀すごろく」。ブックタイプの本を開けば、『日本書紀』の主要な話をテーマにした8つのすごろくを楽しむことができます。ヤマトタケルや聖徳太子なども登場し、歴史に自然と興味を持てる内容となっています。

県内の小学校などに無料で配布します。また1冊900円(税別)にて、万葉文化館や橿原考古学研究所附属博物館のショップ、県内の啓林堂書店などで販売します。

P27に
プレゼントが
あります。

通信販売の問い合わせは
(株)ナイス ☎03-3230-2601

問 ならの魅力創造課
☎0742-27-8975

[なら記紀・万葉](#)

